



人口	489,477人	(-15)
男	237,205人	(+9)
女	252,272人	(-24)
世帯数	188,323	(+141)

住民基本台帳による。()は前月比

インターネット

今年中に市立全学校に接続完了 情報活用能力向上に

市では、来る21世紀の高度情報通信社会に向けて、子どもたちの情報活用能力を高めようと、各学校に設置したパソコンにインターネットを接続してきました。平成11年度には、市立のすべての中学校、高校に接続が完了。小学校と養護学校についても、夏休み期間などを利用して順次整備を進めており、今年中にはすべての市立学校に接続が完了します。

急速に情報化が進展する中、主体的にいろいろな情報に働きかけ、取捨選択しながら加工・発信する能力は、21世紀を担う子どもたちにとって必要不可欠とされています。

そのため、市では、インターネットなどの情報通信をはじめとするコンピュータ教育を推進しています。

平成11年度までに、市立中・中学校へのパソコンの配置を完了。さらに、パソコンを活用した学習効果をあげるため、インターネットの接続も進めてきました。

インターネットの活用は、授業や部活動での情報収集、他の学校との意見交換、海外との交流などさまざまな役割を果たしています。

また、インターネットの活用は、授業や部活動での情報収集、他の学校との意見交換、海外との交流などさまざまな役割を果たしています。



上所小学校のホームページ

行政評価委員会

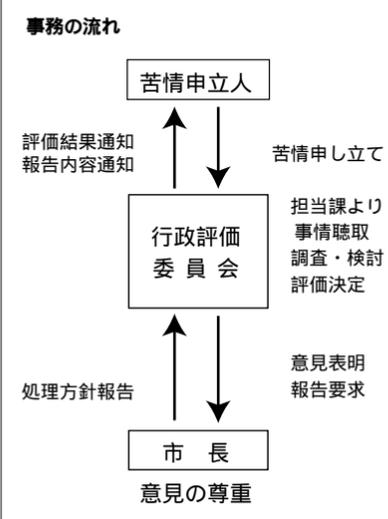
あなたに代わって調査します

市では、市政懇談会や市政モニター、市長への手紙などを通じて市民の皆さんからの意見・要望をお聞きしていますが、苦情などに対する市の処理に不満がある場合、市民に代わって調査する機関として「行政評価委員会」があります。

同委員会は弁護士など3人の委員で構成され、苦情の申し立てを受けると、公正・中立の立場で調査に当たり、その結果、市が改め

るべきだと判断した場合、同委員会が市長に対して改善を求めます。市長はその意見を尊重し、是正するなどの措置を講ずる義務が生じます。

同委員会に申し立てができる苦情は、市が行っている仕事とその仕事に携わっている職員の行為に関するもので、申立人自身の利害にかかわるものに限ります。申し立てができる人は、市民に限らず、市政に対し



市報の点字版・声の広報

市報の点字版はB5判で約40。記事のほとんどが吹き込んだ「声の広報」を、視力の弱い人を対象に毎週発行しています。

また、「点字版」や「声の広報」も同じく郵送していますので、希望する人はご連絡ください。

お問い合わせ 議会事務局 (内線3174)へ

8月21日

江東地区市政懇談会

市長と地域の課題を

地域の皆さんと市長が身近な課題について話し合う「市政懇談会」が江東地区で開催されます。

日時 8月21日午後1時半～3時半

会場 万代市民会館

対象 江東地区在住の市民、市議会議員、市長、ほか

お問い合わせ 市民相談室 (内線2065)へ

10月1日は、**国勢調査の日**です

皆様のご協力をお願いします

2000 国勢調査

国勢調査新潟市実施推進本部

電話案内

市役所・保健所 228-1000(代表)

園芸センター...286-1034

水道局...266-9311

市民病院...241-5151

南地域保健福祉センター...285-2373

坂井輪地域保健福祉センター...260-3255

東地域保健福祉センター...243-5312

中央地域保健福祉センター...266-5172

西地域保健福祉センター...262-3405

北地域保健福祉センター...259-7332

石山地域保健福祉センター...286-4450

中地域保健福祉センター...273-9932

急患診療

市立急患診療センター...228-2822

県歯科医師会休日歯科診療センター...283-3030

市ホームページのアドレス
http://www.city.niigata.niigata.jp/

市消費生活センター 暮らしの1日教室

日時 8月23日午後1時～3時

会場 市役所第1分館101会議室

テーマ ペットの購入、飼う時の注意点

定員 先着40人

申し込み あす14日から同センター(内線2412)へ

園芸センター 家庭菜園講座

日時 8月18日午後1時半～3時半

内容 秋まき野菜の育て方

定員 先着50人

申し込み 8月13日午前9時から同センターへ

天寿園定期コンサート

日時 8月20日午後1時半～2時半

出演 トトロ新潟

曲目 あざみの歌、明日に架ける橋、川の流れるように、ほか

問い合わせ 同園(286-1717)へ

2001 合併に向けて

その8 合併後の市の面積と人口

平山県知事が本市と黒崎町の合併を決定し、8月1日付けで自治大臣へ届け出ました。知事の決定は、3月に両市町が県に合併を申請、その後の6月県議会での合併に関する議案の議決を受けて行われたものです。

自治大臣が官報に告示し、関係行政機関の長に通知すると、来年1月1日の合併施行に向けた法律上の手続きはすべて終了します。今後は、両市町の行政組織の統合など、事務分野の最終的な調整を進めていきます。

今回は、合併後の新しい新潟市の面積と人口について紹介します。

都市名	面積(㎡)	人口(人)
「新」新潟市	231.91	515,602
金沢市	467.77	440,779
いわき市(面積1位)	1231.13	365,641
堺市(人口1位)	136.79	795,230

新潟市のデータは黒崎町の数値を単純に加えたもの。人口は住民基本台帳による(平成12年6月末現在)

この面積は、同格都市である中核市27市の中では、492人(平成12年6月末現在、住民基本台帳より)で、黒崎町は2万6110人(同)。両市町の人口を合わせると、51万5602人となり、合併後は、日本海側で初めての50万都市が誕生します。

お問い合わせ 広域行政課 (内線2181)へ

次回(8月27日)号は「まち紹介」木場の棒踊りを取り上げる予定です